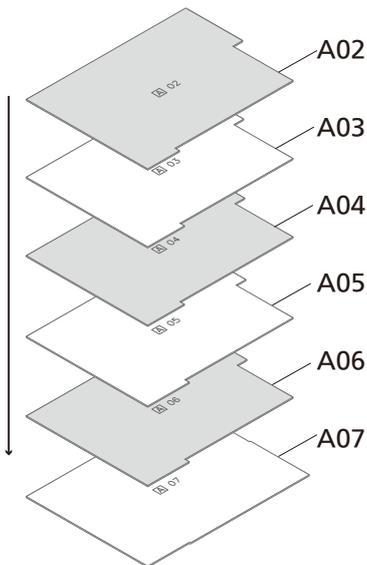


0 ※この建物は形状が複雑なため、組み立て解説図の俯瞰視点が多岐に渡ります。
各項目にA、B、C以下視点を表示してありますので、ラベルの立面図の方位等と参照し確認しながら組み立てを進めてください。

1 視点 D

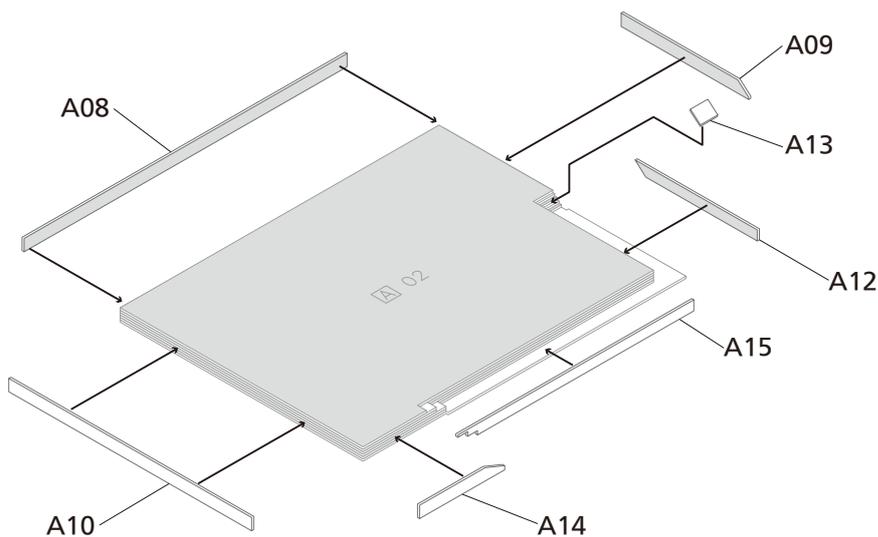
■取り付け順
手前側で位置合わせしながら A07 から A02 貼り合わせベース（土台）に

※A06、A04、A02 は反り返り防止の為、裏返しで使用します。



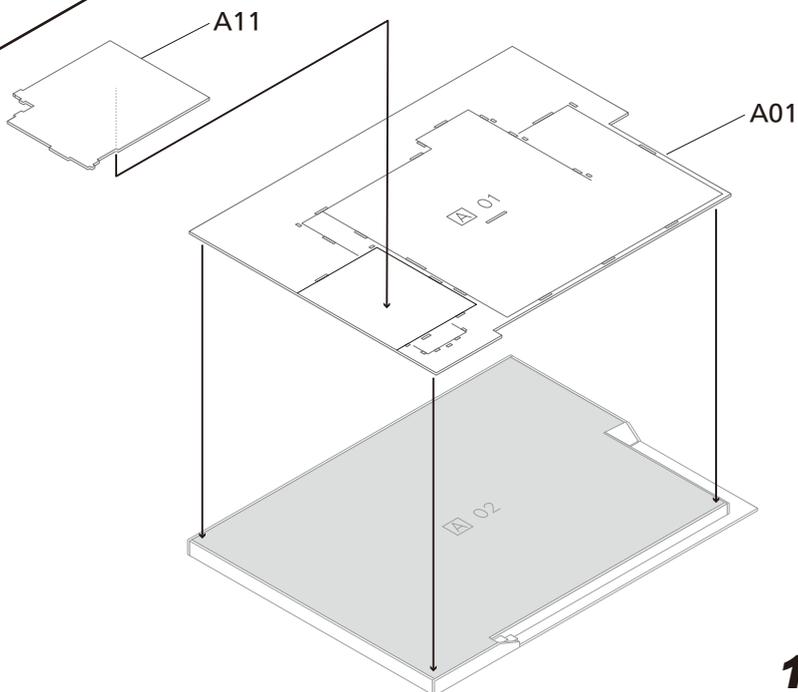
2 視点 D

■取り付け順
A10→A14→A15→A12→A09→A13→A08



3 視点 D

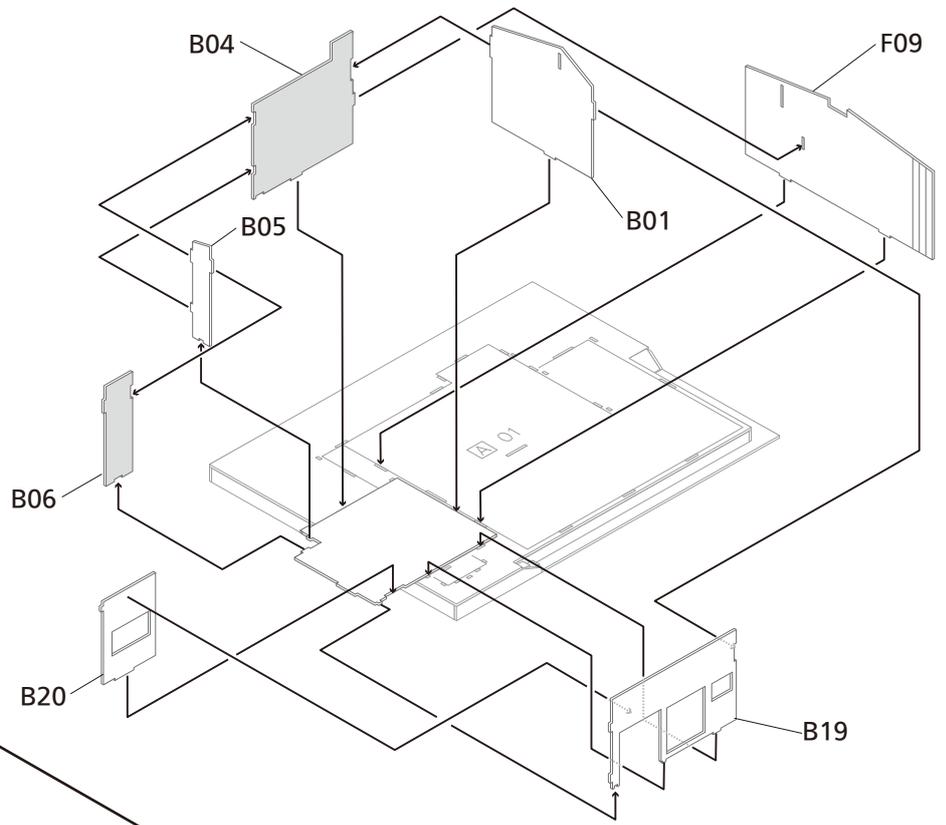
■取り付け順
A01→A11



4 視点 D

■取り付け順

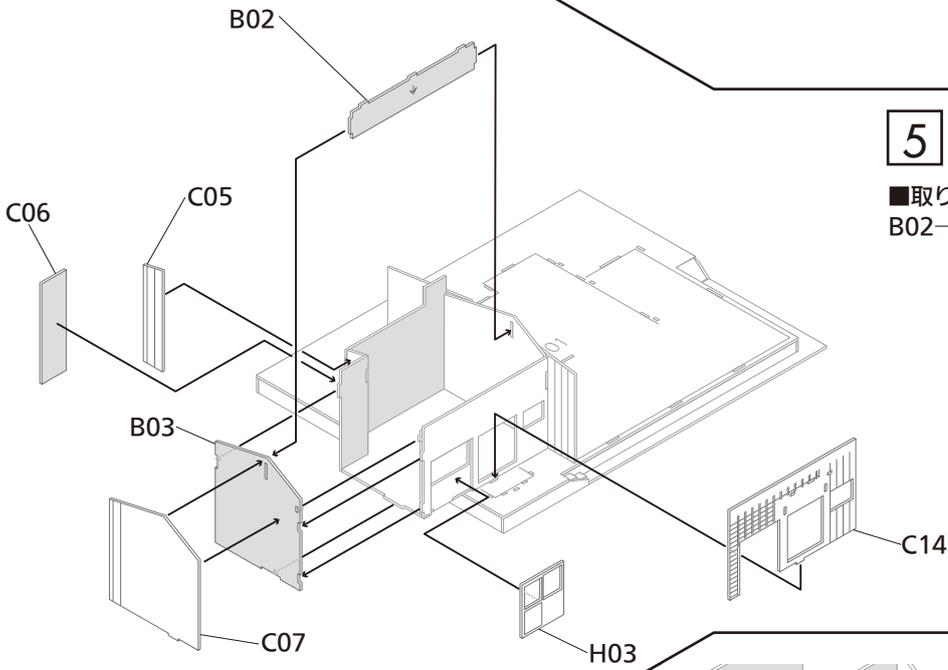
F09→B01→B04→B05→B06→B19→B20



5 視点 D

■取り付け順

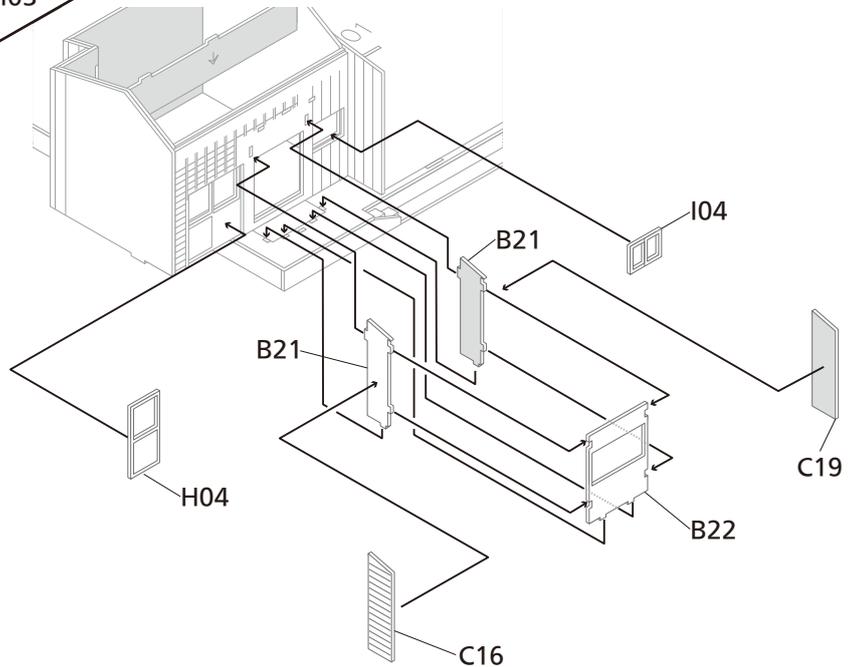
B02→B03→C05→C06→H03→C14→C07



6 視点 D

■取り付け順

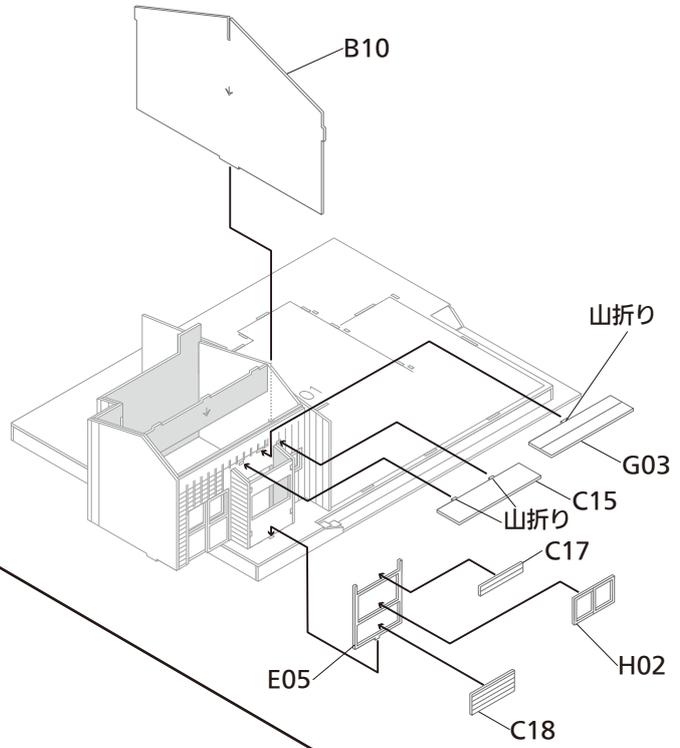
I04→B21×2→B22→C19→C16→H04



7 視点 D

■取り付け順

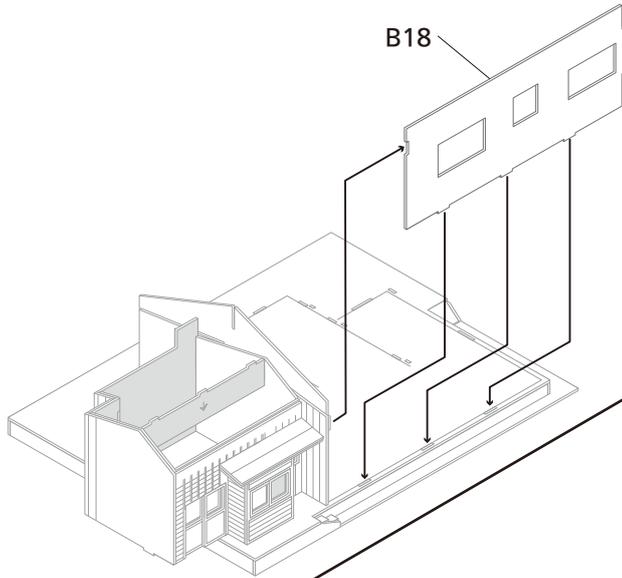
B10→E05→C18→C17→H02→C15→G03



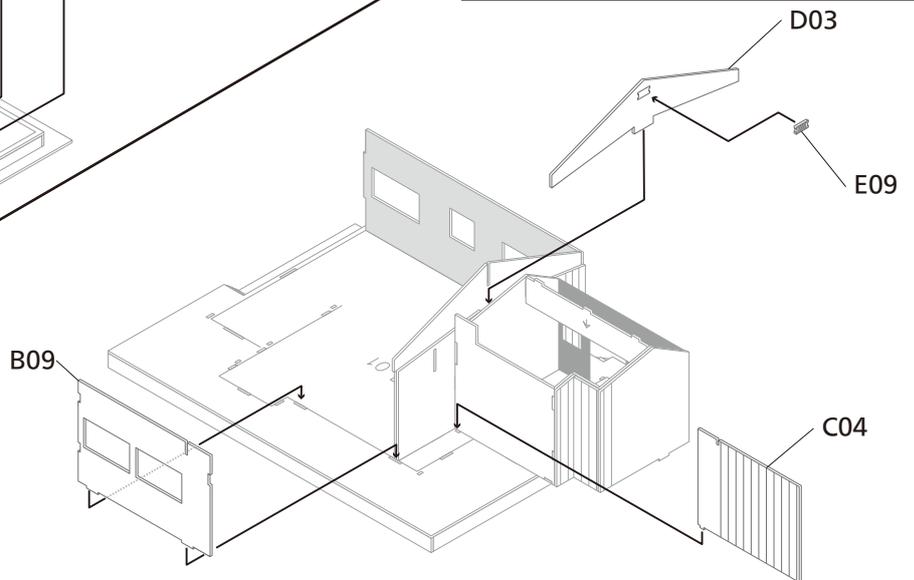
8 視点 D

■取り付け順

B18



▼視点が変わります▼



9 視点 A

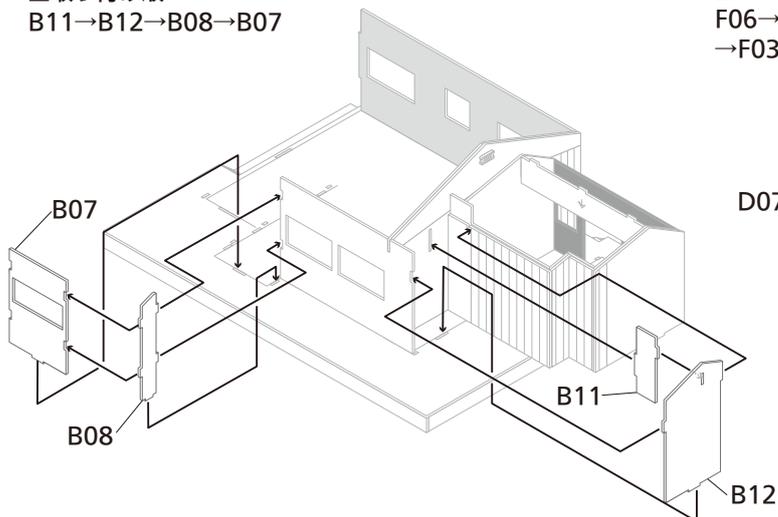
■取り付け順

D03→E09→C04→B09

10 視点 A

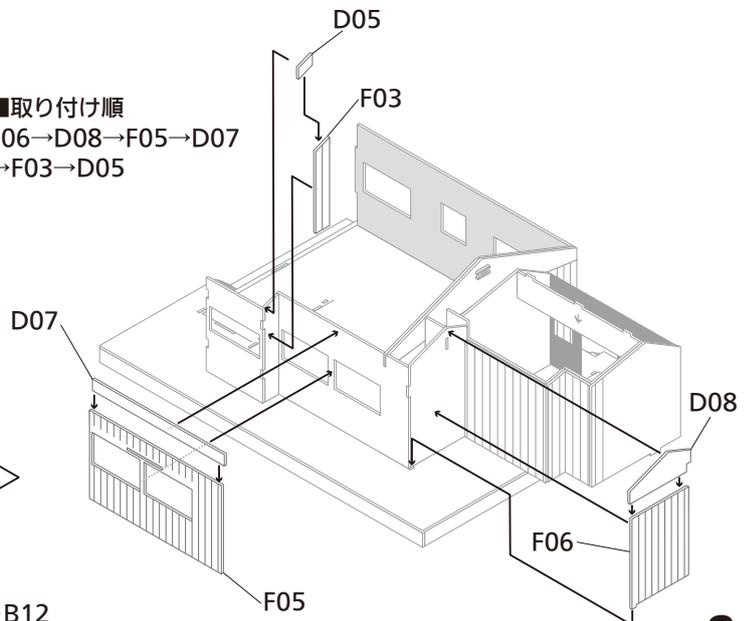
■取り付け順

B11→B12→B08→B07



■取り付け順

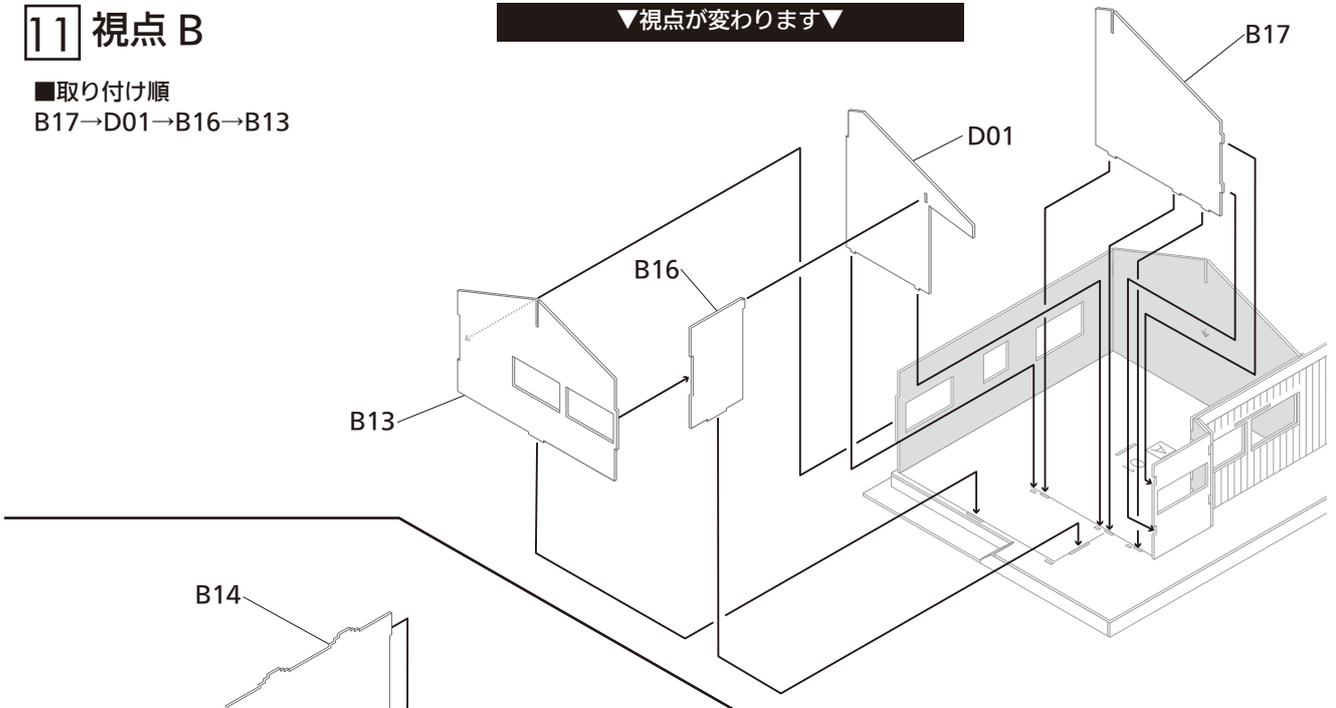
F06→D08→F05→D07
→F03→D05



11 視点 B

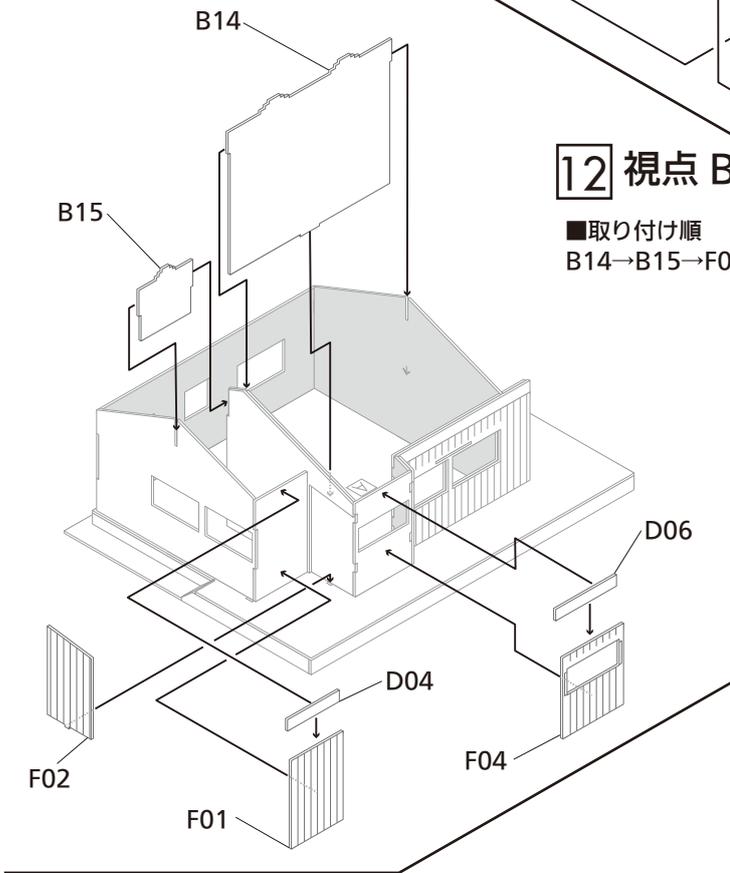
▼視点が変わります▼

■取り付け順
B17→D01→B16→B13



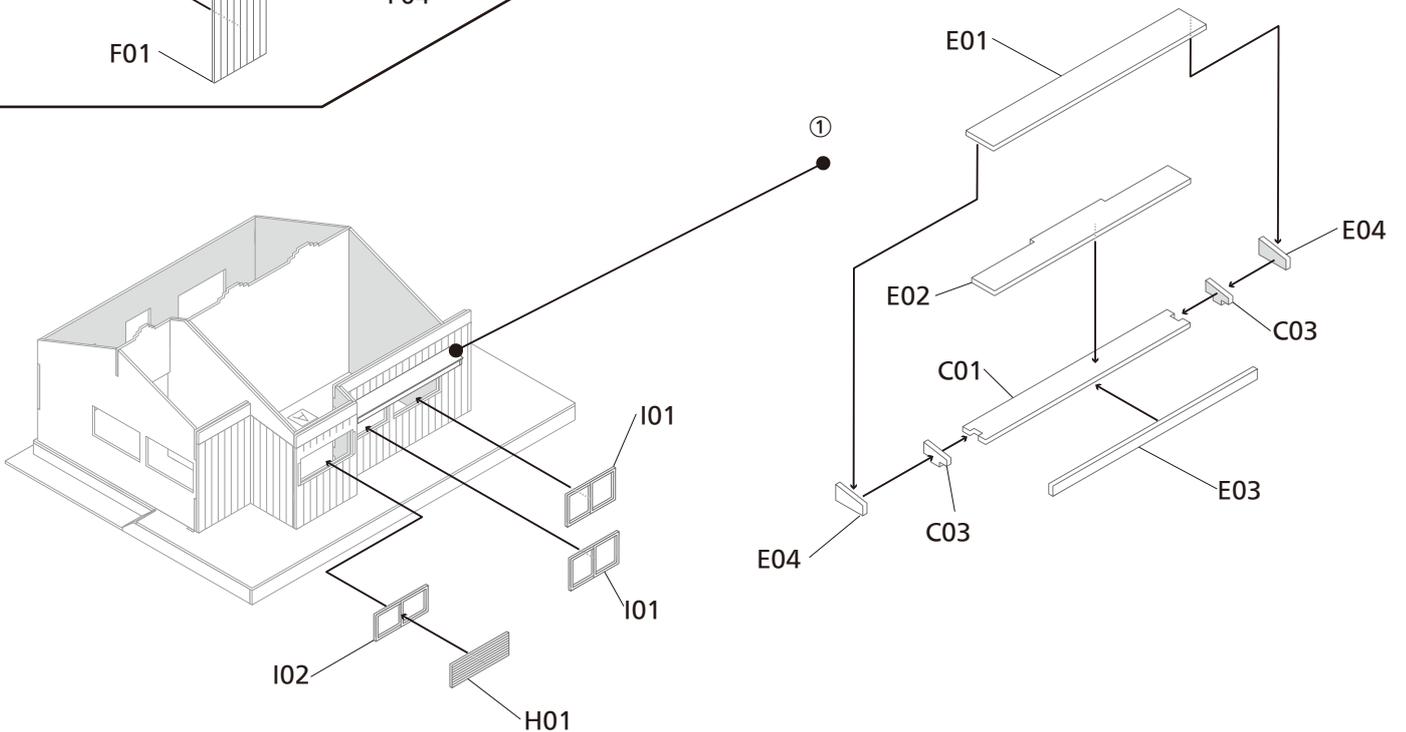
12 視点 B

■取り付け順
B14→B15→F02→F01→D04→F04→D06



13 視点 A

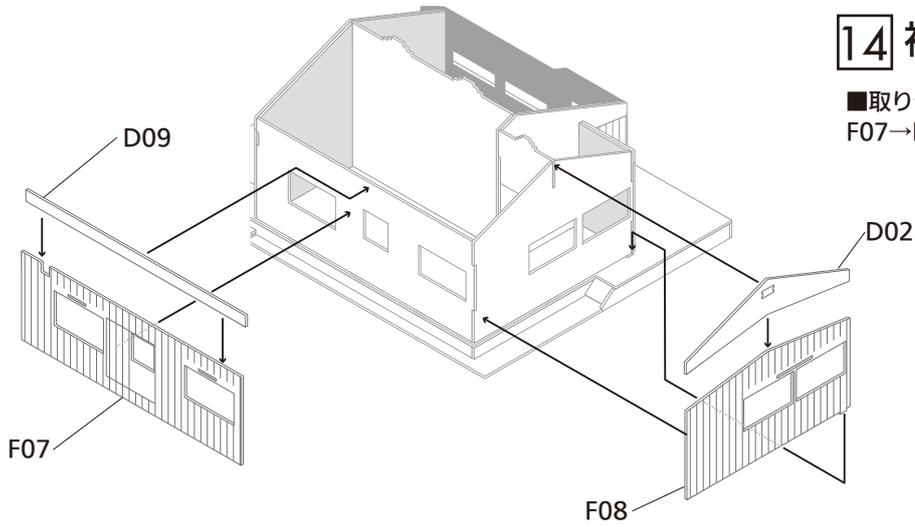
■取り付け順
C01→C03×2→E02→E03→E04×2→E01
2セット組み立てます (1セットは後ほど使用)①
→I01×2→I02→H01



▼視点が変わります▼

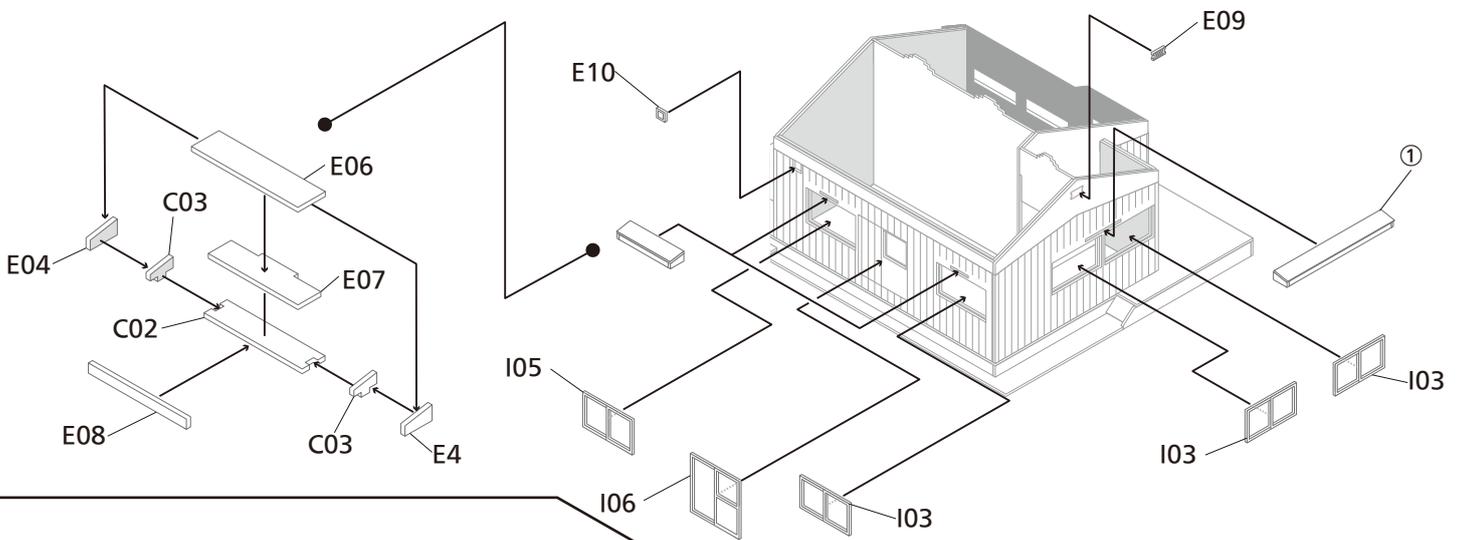
14 視点 C

■取り付け順
F07→D09→F08→D02



15 視点 C

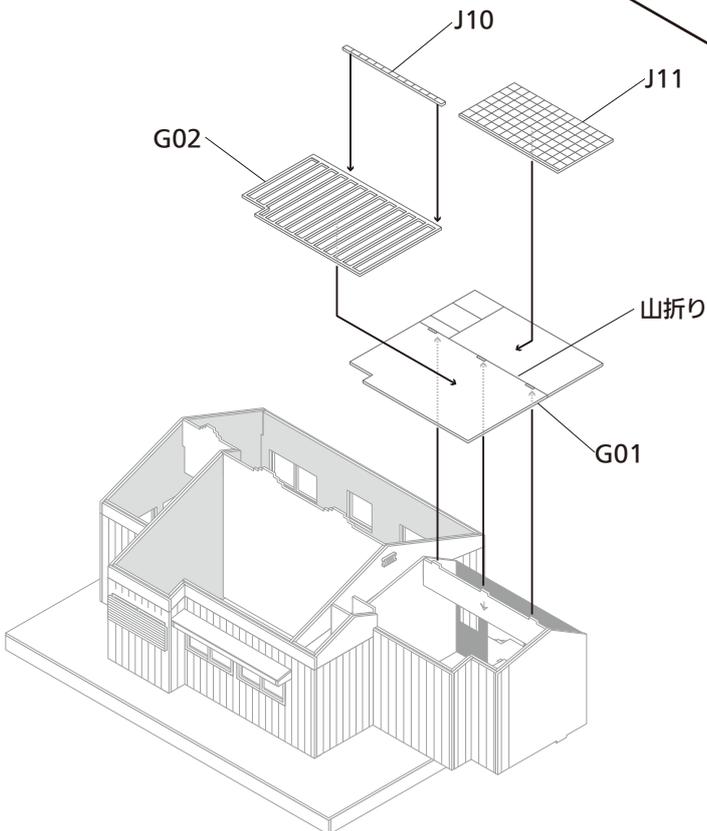
■取り付け順
C02→C03×2→E07→E08→E04×2
→E06 (2セット組み立て取り付けます)
E10→I05→I06→I03×3→①→E09

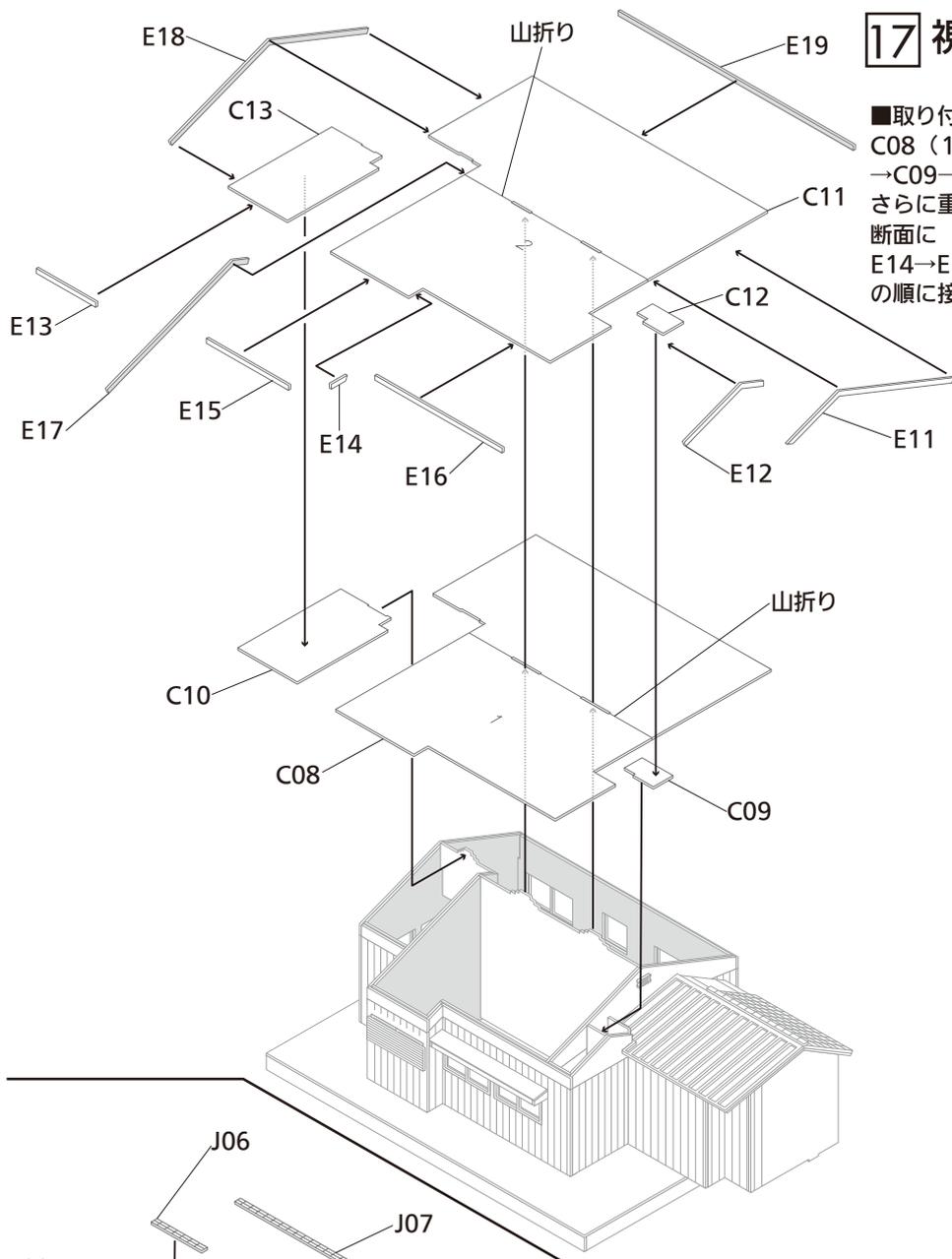


▼視点が変わります▼

16 視点 A

■取り付け順
G01 を山折りで取り付け。
G02→J11→J10





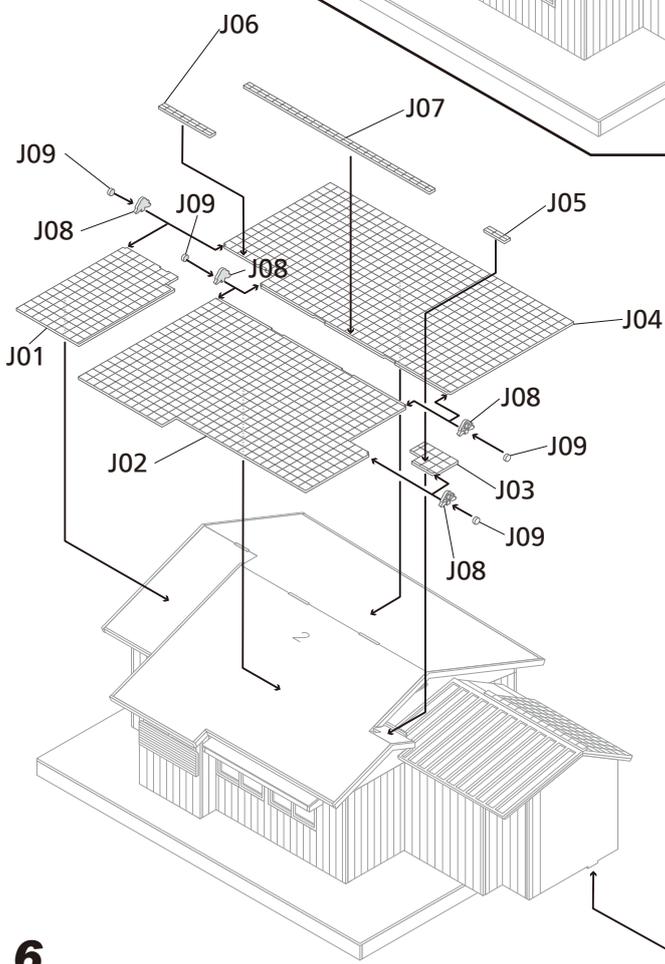
17 視点 A

■取り付け順

C08（1の刻印あり）を山折りで取り付け
→C09→C10
さらに重ねるように→C11→C12→C13

断面に

E14→E16→E17→E15→E13→E19→E11→E12→E18
の順に接着します。



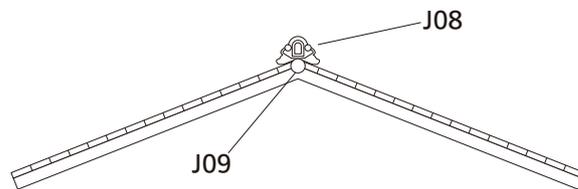
18 視点 A

■取り付け順

J04→J02→J01→J03

→J08×4→J08×4（鬼瓦の位置関係は下図を参照）

→屋根の稜線部分トップに J06→J07→J05



J08 を瓦屋根先端に取り付け、外側から J09 を貼り付けます。

駅舎本体側に取り付ける際の位置決めタブとなります